

今号の主な記事

- ◇「西宮人形劇まつり」開催……4面
◇市民祭りのイベント参加団体募集…3面
◇「宮水ジュニア」受講生募る……4面
◇産業・観光施策の紹介……………5面
◇保健だより……………8面



4年間で市内約140カ所

「防災行政無線」を整備

市は市民が安心して暮らせるまちづくりを進めています。

昨年、局地的な豪雨による水害が各地で発生しており、災害に関する情報を市民に迅速かつ確実に伝達することが、これまで以上に求められています。このため、防災行政無線システムを引き続き整備(4年間で市内約140カ所)するとともに、「ひょうご防災ネット」にも加入しました。

市は市民生活を守る防災事業を今後も展開していきます。皆さんも災害への備えなどを、もう一度確かめておきましょう。
問合せは防災対策グループ(0798・35・3026)へ。

安心して暮らせるまちへ

防災への取り組み

阪神・淡路大震災や豪雨災害など、市はいろいろな災害に見舞われてきました。また、周期的に発生し多な被害を及ぼしてきた南海地震は、今後30年以内に約50%の確率で起こるといわれています。南海地震が発生した場合、市の沿岸部には津波が押し寄せてくることが考えられます。

市は、これらの災害から市民の安全を確保するために、さまざまな施策を行っています。公共下水道や防潮堤、河川護岸などの整備を中心としたハード対策。さらに携帯電話向け西宮市雨量情報システム(http://www.w.nishi.or.jp/homepage/bou



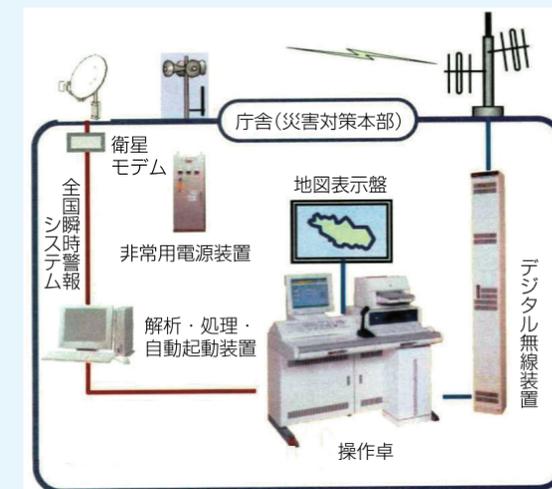
雨量情報携帯サービスのQRコード

会や自治会の連絡網、4月から運用がスタートしました防災行政無線があります。

防災行政無線屋外拡声子局(平成20年度整備)

Table listing 28 outdoor speaker sub-stations across various locations like 香榎園小学校, 川添公園, etc.

西宮市防災マップ (保存版) 平成20年度(2008)作成. Includes disaster maps for earthquakes, typhoons, and floods.



防災行政無線親局イメージ図(市役所本庁舎設置)

防災行政無線

防災行政無線とは市役所本庁舎に親局、左下イメージ図参照IIを設置し、公園や学校などに整備した屋外拡声子局(防災スピーカー)から防災・避難情報などを皆さんに伝達するシステムです。

公園や学校に整備

市内で暮らしている人や市内を歩いている人にも防災・避難情報などを一斉にお知らせすることができるようになります。

「FM」で緊急放送

防災行政無線で防災・避難情報を伝達するとともに、さくらFMにも同時に、割込み緊急放送が流れます。大きな水害や津波の発生が予測されるときに、市は避難勧告などを広報します。また、災害発生後に行政から発信される情報も重要です。防災行政無線は直接呼びかけるシステムですが、悪天候の時には天気予報をはじめ、さくらFM



防災行政無線ネットワークのQRコード

FMを聞くなど自ら積極的に正確な情報を集めるように心がけてください。

また、避難をするときは、あわてずに、周りの人にも一声かけてください。

「ひょうご防災ネット」

市は、このほかにもメール登録者に避難情報や気象警報などを配信する「ひょうご防災ネット(にしのみや防災ネット)」(http://bosai.net/nishinomiya)に左QRコード参照IIに加入しました。警報発令と同時にメールが届きますので、皆さん一人ひとりができる災害への備えとして、ぜひ登録してください。

推計人口 47万9192人(女25万2410人、男22万6782人) 世帯数 20万3324 面積 100.18km2 平成21年(2009年)4月1日現在